



両手いっぱいの収穫の秋

にかほ保育園の園児が
さつまいも掘りに挑戦しました

薫風苑 (仁賀保)



場 所 国道7号から県道仁賀保矢島館合線に入
って5分(横根集落内)
時 間 8:30~17:15(4/1~11/30)
入場無料 (グラウンドゴルフ貸出/子ども50円、
大人100円)
問 合 先 37-3070

手入れの行き届いたきれいな芝生でグラウンドゴ
ルフなどが楽しめる公園。今の時期は紅葉の散策に
も適しています。隣接している曲屋「旧佐々木家住
宅」は、市の指定文化財で、中ではおいしい手打ち
そばも堪能できます。

南極公園 (金浦)



場 所 白瀬南極探検隊記念館向かい
入場無料 1年を通して開放しています

白瀬記念館や竹島潟に隣接した31,000㎡もあ
る公園で、実物大の船体「開南丸」やクジラの形
をした滑り台、ネット遊具、南極大陸のモザイク
タイル、湖面にせり出した水上ステージなど設備
がとても充実しています。小さいお子さん連れ
のご家族には絶好のピクニックスポットです。

にかほ市探検

第2回

にかほ市探検シリーズ第2弾は、秋の行
楽シーズンも一段落し、冬の足音が聞こえ
始めるこの時期だからこそ、まだまだ身近
に日光浴を楽しめる市内スポットを紹介し
ます。
晴れた日には、手づくり弁当を持参して
家族連れで出かけてみてはいかがでしょう
か。

栗山池公園 (象潟)



場 所 鳥海ブルーライン入り口近く
入場無料 1年を通して開放しています

一周1.2kmの池の周囲を季節ごとにさまざまな
花が彩り、池の中央には25m吹き上げる3基の噴
水がある、花と水の公園。周辺には全天候型テニ
スコート、キャンプ場、遊歩道が整備されていま
す。池ではワカサギやコイ釣りも楽しめ、また、
周辺の芝生は起伏に富んだ地形をそのまま利用し
たグラウンドゴルフコースにもなっており、どな
たでも自由にプレーできます。

広報 Nikaho City
にかほ

11.1 vol.3
2005

にかほ市ホームページ <http://www.city.nikaho.akita.jp>

編集と発行 にかほ市広報委員会
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
☎43-3200(代表) ☎43-7510(直通)
HPアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp>
メールアドレス info@city.nikaho.akita.jp

R100「広報にかほ」は、古紙混合率100%再生紙を使用しています

秋田わか杉国体
君のハートより位置につけ 2007第62回国民体育大会
にかほ市はサッカー競技・空手道競技の開催地です

投票日
11月13日(日)

「にかほ」に託すあなたの一票を

にかほ市長選 投・開票時間のお知らせ

投票日 11月13日(日) 午前7時～午後7時(仁賀保第11投票区は午後6時まで)

開票日 11月13日(日) 午後8時から象潟公民館2階大ホール

期日前投票 11月7日(月)～12日(土) 午前8時30分～午後8時
 象潟庁舎(象潟第1投票所～象潟第21投票所の有権者)
 金浦庁舎(金浦第1投票所～金浦第6投票所の有権者)
 仁賀保むらすぎ荘(仁賀保第1投票所～仁賀保第14投票所の有権者)
 入場券の裏面に期日前投票事由を記載しておく、投票が早く済みます。

郵便投票 重度の身体障害者で「郵便投票証明書」の交付を受けている方は、自宅等で郵便による不在者投票ができます。投票用紙等の請求期限は、11月9日(水)までとなりますが、請求・交付をすべて郵便で扱うため、早めに請求してください。

入場券郵送日 11月6日(日)前後に郵送されますので、届かないときは選挙管理委員会事務局にご連絡ください。

選挙公報郵送日 11月10日(木)ごろに郵送されますので、投票の参考にしてください。

●詳細は下記へお問い合わせください
 にかほ市選挙管理委員会事務局
 〒018-0192 にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
 電話番号 43-7506 Eメール senkan@city.nikaho.akita.jp

秋の火災予防運動はじまる

11月6日～12日



秋の火災予防運動が今月6日から同12日にかけて「あなたで火のある暮らし 見はり役」をスローガンに県内一斉に展開されます。

今年の運動では、次の重点目標を掲げて各種の啓発活動や事業所、自治会等の防火診断を実施します。

《重点目標》
 住宅火災対策の推進
 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
 震災時における出火防止対策等の推進

また、「住宅防火」「いのち

を守る」七つのポイントとして

- (三つの習慣)
 ・寝たばこは、絶対やめる
 ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
 ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- (四つの対策)
 ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
 ・寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
 ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
 ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

市消防本部でも期間中、住民のみなさんと一緒に「火災のないまち、にかほ市」を目指し、家庭や地域の防火対策を重点に各種の啓発活動を実施します。

なお、運動期間中、次の時間にサイレン、半鐘が鳴ります。

午前6時『火災警報』発令
 午後8時『火災警報』解除

通報はあわてず正確に

自分のまわりに火災や事故が起こると、あわてて正確に通報できないものです。通報する際には、あわてずに発生場所や状況を次の要領で正しく伝えてください。

何が起こったのか

防犯・防火・交通安全を熱弁

Ⅱ 少年弁論大会開催Ⅱ

10月12日、金浦中学校において、にかほ市少年弁論大会が開催されました。市内の4中学校の代表12人が、防犯・防火・交通の3部門で熱弁を振るいました。各部門の受賞は次のとおりです。

- 【防犯の部】
 最優秀賞 齋藤千尋(象潟中)
 優秀賞 佐藤舞子(仁賀保中)
 優良賞 齋藤将平(釜ヶ台中)
 優良賞 伊藤将満(金浦中)
 【防火の部】
 最優秀賞 佐藤瑞穂(仁賀保中)
 優秀賞 佐藤浩人(釜ヶ台中)

火災、救急または救助事故なのか明確に。
 どこで発生したのか
 字名、番地や近くの目標物などを詳しく。
 どういう状況なのか
 内容などを正確に。
 通報者の名前と電話番号
 これらのことを「通報のしかたメモ」として、電話のそばに貼っておくと、いざという時に役立ちます。

- 優良賞 今野広夢(金浦中)
 優良賞 齋藤健吾(象潟中)
 【交通の部】
 最優秀賞 山田雅浩(仁賀保中)
 優秀賞 寒河江奈月(象潟中)
 優良賞 佐々木慎平(金浦中)
 優良賞 工藤雄太(釜ヶ台中)



農業委員会総会を開催

会長に大須賀雄治郎氏

10月14日、金浦保健センターにおいて、にかほ市農業委員会総会が開催され、会長、会長職務代理者を選出し、事務局設置規則等が承認されました。

農業委員会は、選挙による委員と議会や各農業団体からの推薦を受けて選任された委員から構成され、全委員42人の任期は、平成18年9月30日までとなります。

会長 大須賀雄治郎(仁賀保)



会長職務代理者 小林 豊(金浦)

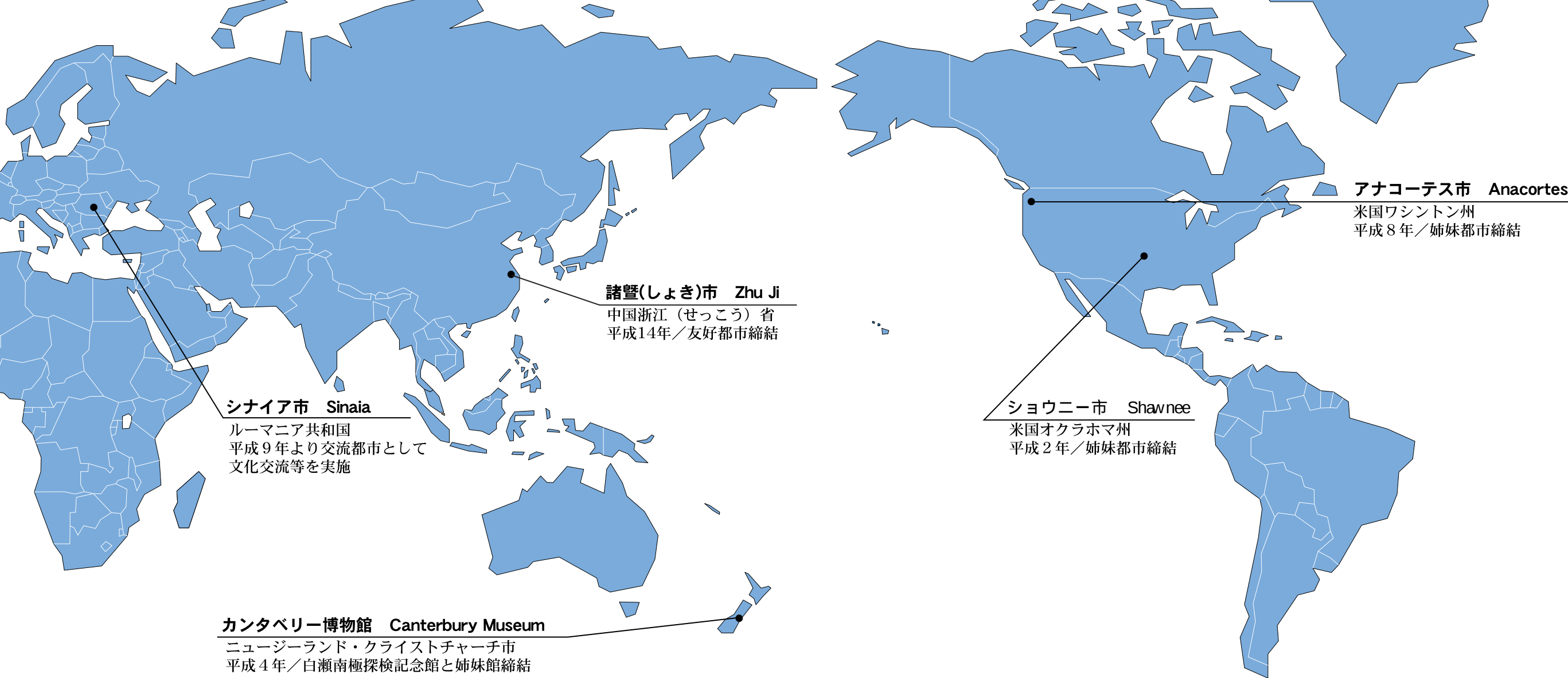
選挙による委員
 上山正徳、鈴木良治、佐藤敏幸、菊地良作、櫻山克雄、須藤與四雄、齋藤久江、金木晃、齋

藤文男、阿部稔、阿部静夫、土門和巳、豊嶋美文、遠藤豊(以上仁賀保)、須田良一、池田宏、佐々木和元、佐々木通子、阿部正幸、竹坂繁、齋藤勇、佐藤真、佐々木孝史(以上金浦)、須藤進、相馬正人、高橋満、齋藤茂雄、土門康一、佐藤保之、金秀一、齋藤喜信、佐藤金市、齋藤朝次郎、佐藤牧雄(以上象潟)

選任による委員
 横山喜代和、池田満、森りえ子(議会推薦)、加藤司(農協推薦)、齋藤光治(共済推薦)、須田喜代久(土地改良区推薦)



わたしたちの国際交流



21世紀は、情報化、そして国際化の時代。テレビやインターネットの普及により、外国の文化や生活の様子を容易に知ることができ、世界各地の人々と瞬時に通信できるようになりました。

しかし、実際に異国で生活し、現地の文化に触れ、人々と直接交流することは、画面を通して見聞しただけでは得られない、貴重な経験をもたらしてくれるはずです。

旧3町では、地域の将来を担う、視野の広い人材を育てるために、世界各地の都市との人材の相互派遣を中心とした、国際交流事業を展開してきました。姉妹都市を始めとする交流の中で、地域の子どもたちは何を体験してきたのか、最近の活動状況をご紹介します。

時代と国境を越えて 受け継がれる白瀬スピリット



▲「開南丸」の模型が展示されているカンタベリー博物館。150年以上の歴史を誇る

平成3年に開催された「南極展」に白瀬コーナーを出展したのをきっかけに、平成4年、金浦・白瀬南極探検隊記念館とカンタベリー博物館の姉妹提携が実現しました。

その後、ニュージーランド・オーストラリアへの町民による視察研修や、ニュージーランドの中学生と金浦の高中生による交換ホームステイなどを実施。郷土の偉人、白瀬中尉の足跡をたどった国際交流は、確実な広がりを見せ、白瀬スピリットは時代と国境を越えて、子どもたちに引き継がれています。

ホームステイを機に
あらゆる面で積極的になった

白瀬南極探検90周年を迎えた平成14年、白瀬中尉が半年に及ぶキャンピング生活を送ったオーストラリア・ウララ市に記念碑が設置され、除幕式に参加した金浦の高中生が、400年の歴史を持つ「金浦神楽」を披露、好評を博しました。齊藤志保さんは、当時の訪問団の一員でした。



齊藤 志保さん
(由利高校2年 金浦・十二林)

「外国語が話せなくとも、世界の人々と理解し合えること。そして親をはじめ家族のありがたさ。当時中学生だった私が、家を離れ海外に滞在した数日間です。学んだことです。

あの経験を機に、自分はいろいろな面で積極的になったと思います。お年寄りなど、世代の違う方々と気軽にコミュニケーションがとれるようになったの

も、そのおかげだと思っています。いま所属している由利高校民謡部は、過去に海外公演の実績があり、韓国の高校との交流も実現しています。自分も頑張れば、そんな機会に恵まれると信じて、今は練習に励んでいます」



▲ニュージーランド先住民「マオリ族」の踊りと「金浦神楽」の交流(平成14年)

わたしたちの国際交流



▲アナコーテス市の消防署にて。滞在中は各地で温かく迎えられました

異文化を体験し国際人の卵として成長

象潟中学校の生徒らが米国・アナコーテス市を訪問

旧象潟町では、姉妹都市のアナコーテス市（米国ワシントン州）や友好都市の諸暨市（中国浙江省）、交流都市のシナイア市（ルーマニア共和国）などと交流を続けてきました。

このうち、アナコーテス市とは、平成6年に「日米子供交流事業」をスタートさせ、平成8年には姉妹都市提携に調印。双

方の中学生のホームステイを始めとする派遣交流を行なってきました。

今年8月には、象潟中学校の生徒12名と引率3名、一般5名が9泊10日の日程で渡米。現地市民との交流を通じて、たくさんの友情と思い出を得るとともに、姉妹都市交流の歴史に新たな1ページを刻みました。



▲異文化交流の一環として設けられた「書道」コーナー

「自由なアメリカ。その分みんな自立していて、家族のために必ず何かを手伝っていた」

佐藤そのみ（1年）

「初めての野球観戦がアメリカ、しかもイチローが見られるなんて、思ってもみませんでした」

佐々木聖佳（1年）

「朝食は少しく、昼と夜は外食が多く、間食もたくさん。食生活は日本のほうがいいと思う」

k 橋 萌子（1年）

「初対面でも親しくなれるよう、笑顔で声をかけてくれる。日本人にはなかなかできないこと」

佐藤 拓真（2年）

「一日一日が楽しく、良い経験もでき、文化の違いも分かってくよかったです」

今野 真洋（2年）

「将来もつと外国のことを勉強して、アナコーテス市民のような素敵な人々と関わりたい」

佐藤はつみ（2年）

「（別れの時に）こんなに泣けるくらいみんなと仲良くなれて本当によかったと思う」

伊藤もも子（2年）

「いろいろと体験でき、勉強になったこともたくさん。もつといるいろいろな国に行ってみたい」

齋藤 巴（2年）

「（ホストは）一生懸命日本語で話そうと辞典などで調べたりして、とてもやさしかった」

梶原 大夢（3年）

「国も言葉も違う人たちと友だちになれたことは、最高の思い出であり、素晴らしい体験」

齋藤 良馬（3年）

「家族の素晴らしいし、日本食の素晴らしいさを実感。成田で飲んだお茶、うまかったなあ」

成田 峻也（3年）

「言葉は違っても、あんなに仲良くなれる、あんなに楽しく笑い合えるということを学んだ」

猿田 莉奈（3年）

15周年を迎えた姉妹都市交流

仁賀保中学校の生徒らが米国・シヨウニー市を訪問

TDK株式会社のフェライト工場があるシヨウニー市（米国オクラホマ州）。旧仁賀保町とは、平成2年に姉妹都市提携に調印しました。

平成3年からは、毎年中学生を中心とした訪問団の相互交流を重ね、姉妹都市15周年を迎えた今年まで、はるか太平洋を越



▲シヨウニー市のシンボル「サンタフェ・デポ」の前で



▲15周年記念のタイムカプセル。団員全員が記名した名簿を中に入れた

えて両市を行き来した訪問団員は延べ500人以上にのぼります。

今年、シヨウニー市を訪れたのは、仁賀保中学校の生徒16名、引率4名の合計20名。9月27日に仁賀保町を出発した一行は、7泊8日の日程で親善大使の役割を果たしたあと、10月4日、元気に「にかほ市」に帰ってきました。

「レディファーストを初体験。何をするにも『どうぞお先に』。これだけは慣れなかった」

柏倉 聡美（2年）

「楽しみより不安が大きい自分たちを、シヨウニーは優しく迎えてくれた」

齋藤 千尋（2年）

「初めて仁賀保を一週間離れた学校では先輩、後輩の関係がないのが印象的だった」

齊藤 早紀（2年）

「練習したダンスがうまくいった良かった。みんなで踊った仁賀保音頭も楽しい思い出」

齋藤 花絵（2年）

「シヨウニーで暮らして、仁賀保での自分の生活環境のことに気づくことができた」

佐藤 璃穂（2年）

「初対面から優しく親しくしてくれた。仁賀保とシヨウニーが姉妹都市でうれしい」

原 美帆子（2年）

「夢であり目標だったシヨウニー訪問。自分の中で何かが変わった気がする」

佐藤 瑞穂（2年）

「生徒は自由だけれど、学校は乱れていない。自分の行動に責任を持っていると感じた」

中村真美子（2年）

「家、道路、街並み、そして食料まで、すべてが堂々と大きくてびっくりした」

巴 万里（2年）

「（15周年記念の）タイムカプセルを開けるときに、ぜひまたこの場所を訪れたい」

富樫 優（2年）

「バスからは地平線が見え、見渡す限り大陸が広がる。日本は何て小さいのだろう」

臼井 将（2年）

「災害など米国は暗い話題が多いのに、出会った人々は明るく温かく迎えてくれた」

佐藤 伸吾（2年）

「英語で自在にコミュニケーションをとる通訳の方々。自分の進路の選択肢が増えた」

菊地 陽介（2年）

「ささいな体験の一つひとつが貴重。行けなかったみんなにそれを伝えるのが僕らの仕事」

高橋 智信（2年）

「教会でなぜかロックを聴いた。とてもいい歌で、歌は僕らをつなぐものなんだと感じた」

今野 俊樹（2年）

「辞典を片手に、ホストは日本語で、訪問団は英語で伝えようとする姿。美しく感じた」

佐藤 優（2年）



研究・練習の成果を発表

金浦中学校文化祭

10月22日、金浦中学校では「Viva La Revolution ~力を合わせて~」をスローガンに文化祭が行われました。

同校文化祭では、英語暗唱弁論やクラス対抗の合唱コンクール、演劇など、休み時間や放課後を利用して練習した成果を存分に発表。生徒らの頑張りをひと目見ようと、多くのPTAや地域住民が集まりました。

合唱コンクールでは、全校生徒による合唱も披露され、美しいハーモニーが会場の体育館内に響き渡りました。

ブナの原生林の再生を願う

鳥海山にブナを植える会 2005年植樹会

ことしで11回目を迎えた鳥海山にブナを植える会（須田和夫会長）主催の植樹会が10月22日、鳥海山3合目・霊峰公園付近で行われました。

植樹会には、県内外の会員を中心に家族や友人らとともに約110人が参加し、510本の苗木を1本1本丁寧に植えました。

同会は、戦後の大伐採で荒廃してしまった鳥海山ろくのブナの原生林を再生し、環境保全を図ることを目的として活動を始め、昨年には2万本の植樹を達成しています。



沿道の声援が背中を後押し

平沢小学校マラソン大会

10月22日、平沢小学校でマラソン大会が行われ、グラウンドを発着点とした公道コースに、全校児童約450人が挑みました。

沿道では、保護者や地域の方々が拍手と声援を送ったほか、道行くドライバーもしばし車を止め、笑顔で子どもたちを見守っていました。

応援を受けた途端に猛然とスパートする子、思い通りの結果が出ずにゴール後に涙する子など、ちびっ子ランナーたちの熱気が、雨雲を吹き飛ばしたようでした。



仁賀保中2年
佐々木友里さん

【中学生の部】
特選 夕焼けに染まるや君の白い頬



院内小6年
齋藤 梓さん

【小学生の部】
特選 五月晴れだてまさむねがおでむかえ

素直で新鮮な作品がそろう

きさかた全県少年少女俳句大会

10月14日、象潟公民館を会場に、第12回きさかた全県少年少女俳句大会が開催され、入選句が発表されました。

今年は全県から3059句の応募があり、宮本秀峰氏（『寒椿』所属・現代俳句協会秋田県支部理事）と須田喜代子氏（俳人協会会員・『曲水』同人）が選考した結果、各部門それぞれ特選3、秀逸15、佳作30の入選句が決まりました。宮本氏は「大人にはない、素直で新鮮な作品が多かった」と選評。市内の学校からは特選にそれぞれ1句が選ばれました。

ここから始まる入学準備

市内各校で就学時健診

小学校入学を半年後に控えた児童の就学時健診が、このほど市内各校で行われました。

このうち仁賀保公民館では、10月19日、仁賀保地域の4校に入学予定の110人が集まり、内科・歯科健診や視力・聴力検査などを受診。保護者に手を引かれた子どもたちは、「漢字や算数の勉強が楽しみ」「学校まで歩く練習したよ」と、もうすでに小学生気分でした。

市内では、このほかに象潟地域で106人、金浦地域で49人の一年生が来春、誕生予定です。



紅葉のブナ林を散策

中島台獅子ケ鼻湿原トレッキング

10月22日、象潟町観光案内人協会にてかほ市民を対象とした中島台獅子ケ鼻湿原トレッキングを開催しました。

これは、同協会が新たに市内の方々から案内人を養成しようと開いたもので、秋晴れのもと、紅葉が始まった奇形ブナなどが群生する獅子ケ鼻湿原を散策しました。

同湿原を案内人と一緒に訪れるのは初めてという人が多く、日本一の奇形ブナ「あがりこ大王」や全国でも珍しい「鳥海マリモ」など不思議の宝庫を堪能したようでした。





案内

エアロビクスでリフレッシュ!!
参加者募集

思い切り汗をかいて、日ごろの運動不足とストレスを解消したい方、子育ての情報交換もして、身も心もリフレッシュしましょう。

日時 11月17日(木) 午前10時～
会場 仁賀保公民館2階講堂
(むらすぎ荘)
対象 にかほ市内の幼稚園、保育園、未就学児の保護者

参加料 無料
講師 海老名真紀さん
準備物 内ズック、タオル
託児が必要な場合は申し込みの際にお知らせください。
申込期限 11月14日(月)
問合・申込先 仁賀保公民館
(37-3121)

ユートリック スポーツクラブ会員募集

日時 11月9日(水)・16日(水)
午後7時～8時30分
場所 仁賀保公民館
種目 エアロビクス

参加料 無料
問合先 仁賀保公民館
(37-3121)

第30回象潟男女9人制 バレーボール大会

日時 11月27日(日)
開会式 午前9時～
場所 象潟体育館
チーム編成 男4人女5人の混成チームで、高校生2人以内の参加を認める。
申込・問合先 要項・申込書を各町内会長へ配布しますので、各地区等単位で参加してください。11月22日(火)まで象潟体育館(33-8855)へ。

第30回仁賀保地域 バスケットボール大会

日時 11月27日(日)
午前9時～午後4時
場所 仁賀保体育館
(むらすぎ荘)
出場資格 仁賀保地域住民または同地域の職場の勤務者 仁賀保町バスケットボール協会 中学生以上男子現役のバスケットボール選手は除く
チーム編成 一般社会人の男子

成分献血のお知らせ

成分献血は、採血時間(1時間程度)等の関係上、人数に限りがあり、事前に申し込みが必要で、また、事前に申し込みがない場合でも、当日予定時間に欠員が生じたり、定員が不足している場合は、当日でも受け付けします。

日時 11月21日(月)
①午前10時～正午
②午後1時～4時
場所 市役所仁賀保庁舎
問合先 市福祉事務所総務係
(32-3034)



催し物

第11回由利組合総合病院 病院祭

日時 11月12日(土)
午前9時～午後3時30分
場所 由利組合総合病院
内容 救急隊実演コーナー、医療・介護等相談コーナー、農産物等即売コーナー等
入場料 無料
問合先 由利組合総合病院総務課(27-1200)

オランの会

(仁賀保バイオマス利用推進会)
菜の花講演会

日時 11月6日(日)
午後1時～3時30分
場所 エニワン(金浦)

講師 ①NPO紫波みらい研究所所長・高橋米勝氏(岩手県) ②金山新工ネルギー実践研究会会長・沼沢道也(山形県)
問合先 オランの会・松原
(32-4071)

第5回「にかほオリジナル 愛唱歌」発表会

日時 11月19日(土)
午後1時～4時
場所 仁賀保勤労青少年ホーム

松くい虫被害拡大防止 被害危険木除去にご協力を

市では、夏から秋にかけて新たに被害を受けた松くい虫被害木(夏枯れ)の駆除を行います。早期駆除を円かにつを進めるため、山林等で所有者が特定できない場合であっても、市で伐採・搬出を行うことがあります。被害の拡大を防ぐため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、枯れきった被害木のうち、危険を伴う被害木の除去、景観保全を目的に、枯れ松の伐倒も同時に行います。主に主要道路(県道等)周辺を範囲として、搬出は行いません。
問合先 市産業建設部農林課林務係(38-4303)

【一日入園】

期日 12月24日(土)

【入園説明会】

期日 平成18年1月24日(火)

併設の「仁賀保ベビー保育園」も入園児を募集しています。

問合先 仁賀保幼稚園
(36-2479)

仁賀保保育会職員募集

採用予定

臨時保育士5人(常勤)

臨時調理師2人(常勤)

4月1日から勤務予定

受験資格 有資格者で満40歳までの人

申込期限 11月19日(土)

申込・問合先 仁賀保保育会
(32-3200)

募集期間 第一次「11月12日(土)まで 第二次「11月14日(月)～12月20日(火)」

対象年齢 3歳～5歳

仁賀保幼稚園園児募集中

仁賀保幼稚園では、来年度の入園児を募集しています。

【園児募集】

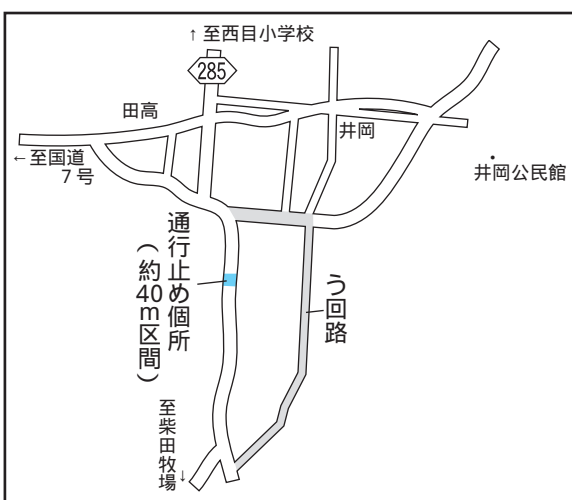
募集期間 第一次「11月12日(土)まで 第二次「11月14日(月)～12月20日(火)」

対象年齢 3歳～5歳

一般県道285号冬師西目線 全面通行止めになります

西目川橋梁架設工事のため、次の期間中全面通行止めとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

期間 11月4日(金)～15日(火)
場所 由利本荘市西目町西目字笹越地内



11月の実験教室

つくって遊ぼう!くるりんポン

期日 11月5日(土)
時間 ①午前10時～11時30分
②午後1時30分～3時
対象者 来館者
参加費 無料(入館料は必要です)

小中学生のための 科学フェスティバル in にかほ市

日時 ①11月12日(土)
午後1時～4時
②11月13日(日)
午前9時～正午
場所 スマイル2階コンベンションホール
参加費 無料

フェライト子ども科学館
☎ 32-3150

11月の在宅当番医

診察時間 午前9時～正午

3日(木)金	病院	43-5522
6日(日)木	村医院	43-3308
13日(日)伊	藤医院	43-4171
20日(日)す	ずらん診療所	62-8065
23日(水)神	坂医院	43-3108
27日(日)さい	とうクリニック	43-3105

内容 オリジナル曲の発表

(歌詞・作曲・歌唱)

入場料 大人/500円、中学

生以下/無料

演奏 にかほブリーズ

問合先 にかほオリジナル愛唱歌

会事務局・後藤(32-3072)

11月の カレンダー

期 日	行 事 名
1 火	
2 水	夜のアクアピクス教室（19:00～象潟B＆G海洋センター）
3 木	象潟B＆G海洋センター（18:00閉館）文化の日 にかほ市民文化祭2005（～6日） おもちゃライブラリー（10:00～科学館）
4 金	第3回『おくのほそ道』朗読コンテスト象潟大会（13:00～象潟公民館） 象潟B＆G海洋センター 休館日
5 土	
6 日	仁賀保高原施設今シーズンの営業終了 （ひばり荘・サイクリングターミナル・キャンプ場）
7 月	鳥海ブルーライン閉鎖（10:00） 天候次第で早まる場合があります みんなの登校日（金浦中～11日、小出小・院内小～12日）
8 火	
9 水	仁賀保地域母子健康相談日（13:00～15:00スマイル） みんなの登校日（金浦小～12日）
10 木	トレーニング室利用者講習会 （18:00～仁賀保勤労青少年ホーム）
11 金	税を考える週間（～17日）
12 土	第11回全日本フットサル選手権秋田県大会 （象潟体育館 ～13日） おもちゃライブラリー（10:00～科学館）
13 日	にかほ市長選挙投票日 青空市（12:00～J A秋田しんせい象潟支店）
14 月	金浦地域健康相談日（9:30～11:00金浦保健センター） みんなの登校日（象潟中～19日、象潟小・上郷小～18日）
15 火	仁賀保地域心の健康相談日（13:00～15:00スマイル）
16 水	
17 木	おもちゃライブラリー（10:00～科学館）
18 金	
19 土	
20 日	第7回象潟奥の細道短剣道東北大会（象潟体育館） 定期救命講習会（9:00～にかほ市消防署）



戸籍の窓口

10月1日～10月15日届け出分
掲載を希望されない方は、届け出の
際にお申し出ください。

誕 生

結 婚

おくやみ



学びの広場

受講したい教室が見つかりましたらお申し込みください。

申 込 先 仁賀保公民館「むらすぎ荘」☎37-3121

募集期間 11月1日(火)～10日(木)

基礎から学ぶパソコン講座

- 時 間 午前10時～午後3時
- 会 場 仁賀保公民館「むらすぎ荘」集会室
- 受講料 テキスト代実費（各2,000円程度）
- 定 員 各コースとも15人（申込者が多い場合は、再受講者にご遠慮願う場合がありますのでご了承ください）

開催日	開 設 コ ー ス
11/16(水) 17(木) 18(金)	① はじめてコース(はじめてパソコンに挑戦する方向け) 基本的な技能をゆっくり学べるコースです。
11/22(火) 24(木) 25(金)	② Wordコース(ある程度文字入力ができる方向け) 文字入力文書の作成・編集、罫線機能と表の作成、ワードアートなどを学びます。
11/30(水) 12/ 1(木) 2(金)	③Excelコース(ある程度文字入力ができる方向け) Excelの基礎知識、データの入力・編集、表計算機能など日常よく使う機能を学びます。

パソコン講座アラカルト

- 時 間 講習 / 午前10時～正午
パソコン開放 / 午後1時～午後4時
- 会 場 仁賀保公民館「むらすぎ荘」集会室
- 講 師 荒川定敏先生
- 受講料 無料
- 定 員 14名（各回ごとに申し込み）

開催日	開 設 コ ー ス
11/15(火)	Wordで年賀状
12/20(火)	メールでクリスマスカードを送ろう
1/17(火)	Excelで家計簿
2/21(火)	インターネットでにかほ市の施設を利用しよう
3/22(水)	Excelで家計簿

応募された方には、後日あらためてご案内します。
学習日は、他行事との関連で一部変更になることもあります。
応募者が少数の場合は、開講を見合わせることもあります。
託児が必要な方は申し込みの際にご相談ください。

ビーズアート教室

今人気のビーズを使って、アクセサリーや小物を作ってみませんか。1回の講習で1作品を作りますので、お好きなコースをお選びください。

- 時 間 午後1時～3時
- 会 場 仁賀保公民館「むらすぎ荘」
- 講 師 増村律子先生
- 受講料 材料代実費（各コース1,000円程度）
- 定 員 10人程度

開催日	開 設 コ ー ス
11/17(木)	①基本編「めがねコード」をつくらう！テグスに通すだけの簡単なものです。
12/15(木)	②練習編「携帯ストラップ」をつくらう！テグスで基本のハの字編みをします。
1/19(木)	③応用編「指輪」をつくらう！ハの字編みの応用編で指輪をつくります。

ゲビンデでクリスマスリースをつくらう！

ゲビンデとは、ドイツ語で木の実やスパイスを使った飾り物という意味です。

今回は、全2回コースでクリスマスリースをつくります。

- 時 間 午後6時～午後8時
- 会 場 仁賀保公民館「むらすぎ荘」
- 講 師 平澤美智子先生
- 材料代 1,000円程度
- 定 員 10人程度

開催日	内 容
11/21(月)	パーツづくり 木の実やスパイス、ビーズ、ワイヤーなどを使って、クリスマスリースのパーツを手作りします。
12/ 5(月)	リースの組み立て 1回目で作ったパーツを組み立ててクリスマスリースを完成させます。